

「奈良県キャリア教育の手引き」について（概要）

平成28年7月20日（水）

県立教育研究所

1 経緯

平成28年3月に「奈良県教育振興大綱」が策定された。その施策の方向性として「社会的・職業的自立に向けたキャリア教育・職業教育、就労支援の充実」があげられている。その中で、各学校段階におけるキャリア教育の内容の充実を、主な取組の一つとしている。

2 目的

奈良県教育振興大綱を踏まえ、子どもたちの勤労観・職業観を発達段階に応じて組織的・系統的に育成し、自らのあり方や生き方を設計できるような指導体制の構築を図り、各校種にけるキャリア教育の活性化と推進を支援するものである。

3 内容

- ・理論編と実践編の2部構成。
- ・就学前から高等学校卒業までを見通した体系的なキャリア教育を支援。

○理論編

- 1 奈良県のキャリア教育とは
- 2 キャリア教育で育成すべき力
- 3 キャリア教育の目標
- 4 子どものキャリアデザインを育むための指導プログラム（例）

○実践編

- 小学校実践例（4例）…社会、体育、道徳、特別活動
- 中学校実践例（3例）…道徳、総合的な学習の時間、特別活動
- 高等学校実践例（4例）…総合的な学習の時間（2例）、特別活動（2例）

4 配布

- ・県内すべての小学校、中学校、高等学校（全・定・通・分）及び特別支援学校に配布。なお、高等学校全日制に4冊ずつ、他は1冊ずつ配布。
- ・配布内訳
各学校…492冊、地教委…40冊、県教委等…80冊、高進協…70冊、
研修用…80冊、その他…38冊（合計800冊）